

2 全道の世帯数

(1) 総世帯数及び一般世帯数

一般世帯数は 246 万 9,063 世帯、1 世帯当たり人員は 2.04 人

総世帯数は 2,476,846 世帯で、前回調査の 2,444,810 世帯と比べると 32,036 世帯 (1.3%) 増加している。

このうち、一般世帯数を前回調査と比べると、30,857 世帯 (1.3%) 増加しているが、一般世帯人員は 5,032,739 人で、165,529 人 (△3.2%) 減少したため、1 世帯当たり人員は 2.13 人から 2.04 人と 0.09 人減少し、世帯規模の縮小が続いている。

一般世帯数を世帯人員別にみると、1人世帯が 40.5%、2人世帯が 32.1%となっており、これらの世帯で全体の 72.6%を占めている。

また、前回調査からの増減率をみると、1人世帯は 10.0%増と、全体の 1.3%増に比べて高い伸び率となっている。

表 8-1 世帯の種類別世帯数及び世帯人員の推移

(単位：人、%)

調査年次	総世帯数	一般世帯			施設等の世帯		
		世帯数	世帯人員	1世帯当たり人員	世帯数	世帯人員	
実数	平成7年	2,187,000	2,174,122	5,556,201	2.56	7,764	130,482
	12年	2,306,419	2,277,968	5,522,308	2.42	5,676	134,498
	17年	2,380,251	2,368,892	5,467,965	2.31	6,028	152,848
	22年	2,424,317	2,418,305	5,344,723	2.21	6,012	161,696
	27年	2,444,810	2,438,206	5,198,268	2.13	6,604	183,465
	令和2年	2,476,846	2,469,063	5,032,739	2.04	7,783	191,875
増減数	平成7年～12年	119,419	103,846	△ 33,893	△ 0.14	△ 2,088	4,016
	12年～17年	73,832	90,924	△ 54,343	△ 0.11	352	18,350
	17年～22年	44,066	49,413	△ 123,242	△ 0.10	△ 16	8,848
	22年～27年	20,493	19,901	△ 146,455	△ 0.08	592	21,769
	27年～令和2年	32,036	30,857	△ 165,529	△ 0.09	1,179	8,410
増減率	平成7年～12年	5.5	4.8	△ 0.6	-	△ 26.9	3.1
	12年～17年	3.2	4.0	△ 1.0	-	6.2	13.6
	17年～22年	1.9	2.1	△ 2.3	-	△ 0.3	5.8
	22年～27年	0.8	0.8	△ 2.7	-	9.8	13.5
	27年～令和2年	1.3	1.3	△ 3.2	-	17.9	4.6

(注) 1 総世帯数に世帯の種類不詳を含む。

2 一般世帯数とは、総世帯数から施設等の世帯 (学校の寮、病院、社会施設、自衛隊営舎内居住者、矯正施設の入所者等) を除いたもの。

図5-1 世帯数、1世帯当たり人員の推移

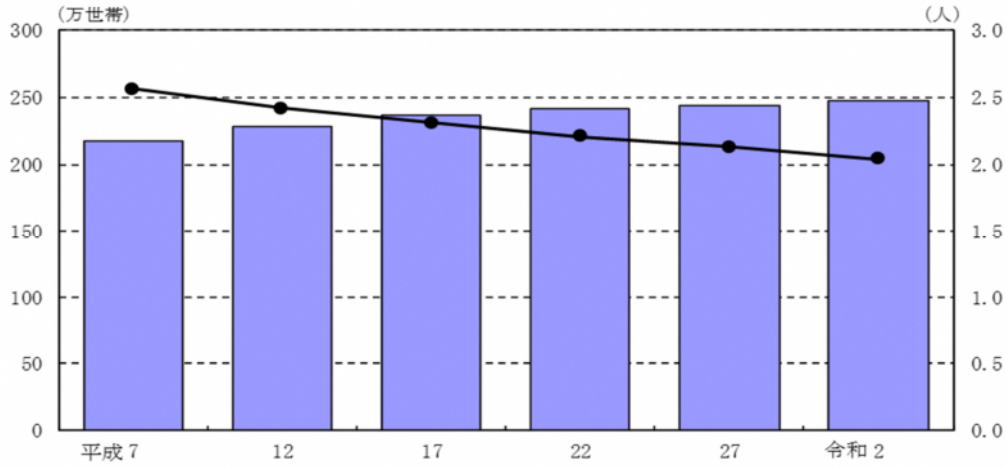
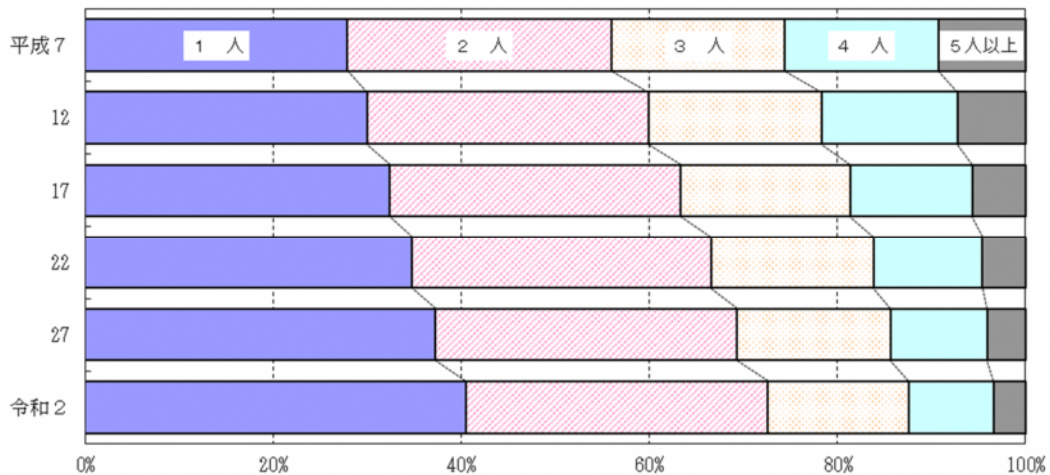


表8-2 世帯人員別一般世帯数の推移

(単位：世帯数、%)

調査年次		総数	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上
実数	平成7年	2,174,122	606,095	611,866	399,716	355,759	131,316	45,468	23,902
	12年	2,277,968	682,273	682,522	418,204	330,439	111,535	35,644	17,351
	17年	2,368,892	767,626	734,771	425,751	307,375	93,332	27,284	12,753
	22年	2,418,305	842,730	767,931	418,096	279,873	79,023	21,113	9,539
	27年	2,438,206	909,106	782,444	397,985	249,980	72,728	18,179	7,784
	令和2年	2,469,063	999,825	793,142	370,559	221,975	62,888	14,627	6,047
構成比	平成7年	100.0	27.9	28.1	18.4	16.4	6.0	2.1	1.1
	12年	100.0	30.0	30.0	18.4	14.5	4.9	1.6	0.8
	17年	100.0	32.4	31.0	18.0	13.0	3.9	1.2	0.5
	22年	100.0	34.8	31.8	17.3	11.6	3.3	0.9	0.4
	27年	100.0	37.3	32.1	16.3	10.3	3.0	0.7	0.3
	令和2年	100.0	40.5	32.1	15.0	9.0	2.5	0.6	0.2
増減率	平成7年～12年	4.8	12.6	11.5	4.6	△ 7.1	△ 15.1	△ 21.6	△ 27.4
	12年～17年	4.0	12.5	7.7	1.8	△ 7.0	△ 16.3	△ 23.5	△ 26.5
	17年～22年	2.1	9.8	4.5	△ 1.8	△ 8.9	△ 15.3	△ 22.6	△ 25.2
	22年～27年	0.8	7.9	1.9	△ 4.8	△ 10.7	△ 8.0	△ 13.9	△ 18.4
	27年～令和2年	1.3	10.0	1.4	△ 6.9	△ 11.2	△ 13.5	△ 19.5	△ 22.3

図5-2 世帯人員別一般世帯数構成比の推移



(2) 家族類型別一般世帯数

「単独世帯」が引き続き増加

一般世帯数を世帯の家族類型別にみると、「親族のみの世帯」が1,439,995世帯(58.3%)、「非親族を含む世帯」が27,425世帯(1.1%)、「単独世帯」(世帯員が1人の世帯)が999,825世帯(40.5%)となっている。

前回調査と比べると、「親族のみの世帯」の「核家族世帯」が2.9%減少し、そのうち「夫婦のみの世帯」は0.2%増加する一方、「夫婦と子供の世帯」は7.5%減少した。

また、「単独世帯」は10.0%増加し、一般世帯に占める割合が拡大している。

表9 世帯の家族類型別一般世帯数の推移

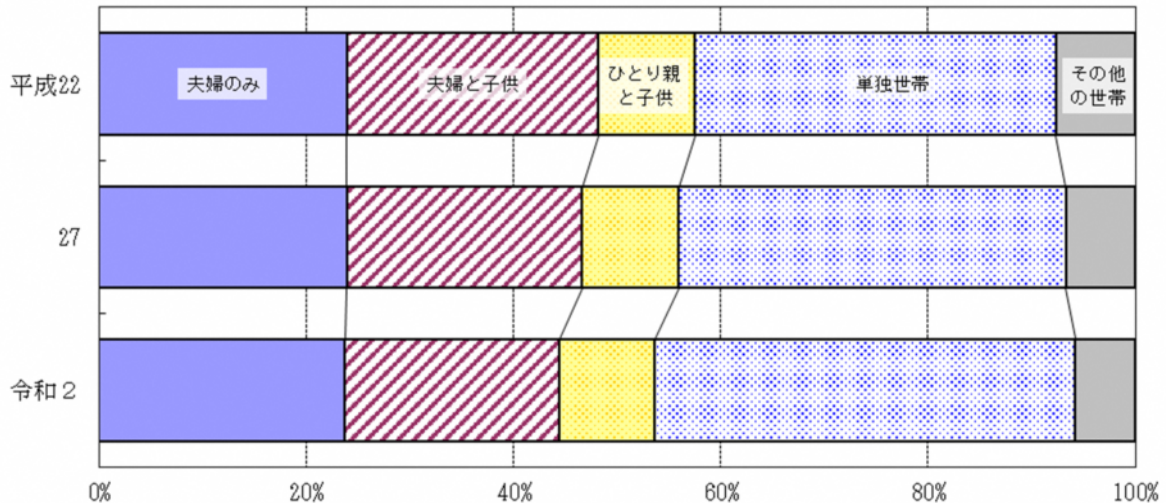
(単位：世帯数、%)

世帯の家族類型	一般世帯数			構成比			増減率	
	平成22年	平成27年	令和2年	平成22年	平成27年	令和2年	H27/H22	R2/H27
一般世帯	2,418,305	2,438,206	2,469,063	100.0	100.0	100.0	0.8	1.3
親族のみの世帯	1,554,114	1,504,095	1,439,995	64.3	61.7	58.3	△ 3.2	△ 4.3
核家族世帯	1,390,075	1,363,818	1,324,406	57.5	55.9	53.6	△ 1.9	△ 2.9
夫婦のみ	578,874	583,361	584,819	23.9	23.9	23.7	0.8	0.2
夫婦と子供	587,312	553,149	511,571	24.3	22.7	20.7	△ 5.8	△ 7.5
男親と子供	28,294	29,518	29,921	1.2	1.2	1.2	4.3	1.4
女親と子供	195,595	197,790	198,095	8.1	8.1	8.0	1.1	0.2
核家族以外の世帯	164,039	140,277	115,589	6.8	5.8	4.7	△ 14.5	△ 17.6
夫婦と両親	7,123	5,640	4,317	0.3	0.2	0.2	△ 20.8	△ 23.5
夫婦とひとり親	33,429	28,858	24,067	1.4	1.2	1.0	△ 13.7	△ 16.6
夫婦、子供と両親	15,828	12,189	8,063	0.7	0.5	0.3	△ 23.0	△ 33.9
夫婦、子供とひとり親	40,604	30,824	21,855	1.7	1.3	0.9	△ 24.1	△ 29.1
その他	67,055	62,766	57,287	2.8	2.6	2.3	△ 6.4	△ 8.7
非親族を含む世帯	21,189	23,175	27,425	0.9	1.0	1.1	9.4	18.3
単独世帯	842,730	909,106	999,825	34.8	37.3	40.5	7.9	10.0

(注) 一般世帯数に世帯の種類不詳を含む。

「単独世帯」とは、世帯員が一人の世帯。

図6 世帯の家族類型別一般世帯数構成比の推移



(3) 高齢者世帯数

一人暮らしの高齢者世帯が、高齢世帯員のいる一般世帯の3割を超える

65歳以上の世帯員（高齢世帯員）のいる一般世帯は1,054,407世帯で、前回調査と比べ55,274世帯（5.5%）増加し、一般世帯全体に占める割合は42.7%で、前回調査の41.0%から1.7ポイント上昇している。

高齢世帯員のいる一般世帯を家族類型別にみると、「核家族世帯」が588,521世帯で最も多く、子供夫婦や孫など同居している「核家族以外の世帯」が96,606世帯、「単独世帯（一人暮らし高齢者世帯）」が361,735世帯となっている。

家族類型別の割合の推移をみると、「核家族世帯」が前回調査から0.1ポイント低下し、令和2年は55.8%、「核家族以外の世帯」が2.4ポイント低下し9.2%、「単独世帯」が2.3ポイント上昇し34.3%となっている。

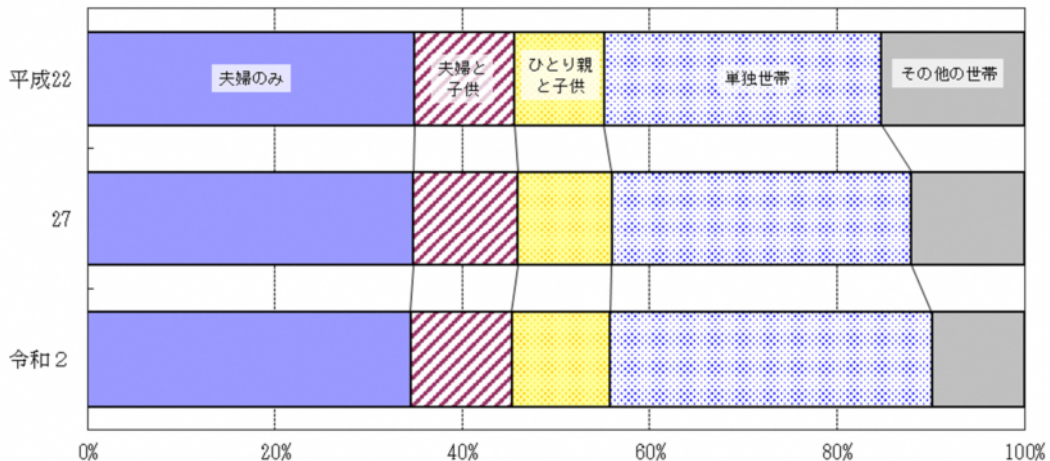
表10 高齢世帯員のいる一般世帯数の推移

(単位：世帯数、%)

世帯の家族類型	一般世帯数			構成比			増減率	
	平成22年	平成27年	令和2年	平成22年	平成27年	令和2年	H27/H22	R2/H27
65歳以上の世帯員のいる一般世帯	884,711	999,133	1,054,407	100.0 (36.6)	100.0 (41.0)	100.0 (42.7)	12.9	5.5
親族のみの世帯	618,809	674,149	685,127	69.9	67.5	65.0	8.9	1.6
核家族世帯	487,769	558,618	588,521	55.1	55.9	55.8	14.5	5.4
夫婦のみ	308,858	347,529	363,703	34.9	34.8	34.5	12.5	4.7
夫婦と子供	94,549	111,479	113,878	10.7	11.2	10.8	17.9	2.2
男親と子供	13,059	15,808	18,046	1.5	1.6	1.7	21.1	14.2
女親と子供	71,303	83,802	92,894	8.1	8.4	8.8	17.5	10.8
核家族以外の世帯	131,040	115,531	96,606	14.8	11.6	9.2	△ 11.8	△ 16.4
夫婦と両親	6,242	5,248	4,127	0.7	0.5	0.4	△ 15.9	△ 21.4
夫婦とひとり親	32,421	28,250	23,658	3.7	2.8	2.2	△ 12.9	△ 16.3
夫婦、子供と両親	13,203	10,576	7,263	1.5	1.1	0.7	△ 19.9	△ 31.3
夫婦、子供とひとり親	37,050	28,427	20,491	4.2	2.8	1.9	△ 23.3	△ 27.9
その他	42,124	43,030	41,067	4.8	4.3	3.9	2.2	△ 4.6
非親族を含む世帯	4,349	5,576	7,545	0.5	0.6	0.7	28.2	35.3
単独世帯	261,553	319,408	361,735	29.6	32.0	34.3	22.1	13.3

(注) () 内の数値は、一般世帯数に占める65歳以上世帯員のいる一般世帯数の割合。

図7 高齢世帯員のいる一般世帯構成比の推移



(4) 住宅の状況

「持ち家」の割合は 56.4%でほぼ横ばい

住宅に住む一般世帯数は 2,436,481 世帯で、これを住宅の所有の関係別にみると、「持ち家」が 1,374,514 世帯 (56.4%) でもっとも多く、次いで「民営の借家」が 792,264 世帯 (32.5%)、「公営の借家」が 143,068 世帯 (5.9%)、「給与住宅」が 81,869 世帯 (3.4%) の順となっている。

表 11 住宅に住む一般世帯数の推移

(単位：世帯数、%)

調査年次		一般世帯						
		総数	持ち家	公営の借家	都市再生機構・ 公社の借家	民営の借家	給与住宅	間借り
実 数	平成12年	2,238,205	1,252,437	172,311	15,470	634,983	123,712	39,292
	17年	2,335,185	1,307,125	172,517	14,895	695,181	105,604	39,863
	22年	2,388,442	1,341,788	167,052	11,287	735,027	91,432	41,856
	27年	2,405,761	1,365,338	155,385	10,867	762,401	80,805	30,965
	令和2年	2,436,481	1,374,514	143,068	6,266	792,264	81,869	38,500
構 成 比	平成12年	100.0	56.0	7.7	0.7	28.4	5.5	1.8
	17年	100.0	56.0	7.4	0.6	29.8	4.5	1.7
	22年	100.0	56.2	7.0	0.5	30.8	3.8	1.8
	27年	100.0	56.8	6.5	0.5	31.7	3.4	1.3
	令和2年	100.0	56.4	5.9	0.3	32.5	3.4	1.6

(注) 住宅に住む一般世帯数は、一般世帯のうち住居以外 (寄宿舍・病院・学校・旅館・会社・事務所など) に居住している世帯を除く。